

事務事業マネジメントシート(令和 3年度実績と令和 4年度計画)

令和 4年 4月28日更新

事務事業名		国土利用計画法に基づく土地利用規制等事務				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	5	都市基盤の健康			所属部	都市建設部	課長名	大塚 勝己
	施策	23	計画的な土地利用の推進			所属課	都市計画課	担当者名	森 一樹
	施策の柱	65	計画的な市街地の形成			所属班	都市計画班	(内線)	5263
予算科目	会計一般	款 8	項 4	目 1	事業連番 11529	根拠法令	国土利用計画法		
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 3年度で終了 <input type="checkbox"/> 3年度から開始					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	国土利用計画法に基づき、合志市の一定以上の規模の土地売買について把握し、県へ報告する。また、過去の土地売買に関して、届出どおり適切に利用されているかを調査し報告する。国土利用計画法（昭和49年）に基づき適正な土地利用を推進するための各種業務が開始された。
【業務の流れ】	国土法に基づく大規模土地取引の報告事務（市街化区域2,000㎡以上、市街化調整区域5,000㎡以上）、農地の転用に関する実体についての調査事務、未利用地の使用状況に関する調査事務、市内の土地利用の現況に関する調査（市町村営住宅等の面積の把握）
【主な予算費目】	需要費、役務費
【意見や要望】	特になし

1 現状把握の部 (DO, PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
① 手段(主な活動) 3年度実績(3年度に行った主な活動)(DO)	土地売買等届出事務、未利用地・遊休地・農地転用地の利用状況調査に係る事務を遂行し、消耗品費等を支出した。※届出件数:40件、県土地利用基本計画に関する意見調整、地価公示に係る調査協力、土地基本法や国土利用計画法に関する啓発活動を行った。	4年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 件 → ア: 土地売買等届出書提出数	予算の主な増減の理由 県交付金の増加が見込まれることによる需用費および役務費の増
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	合志市内の土地の取引	② 対象指標(対象の大きさを表す指標) (単位) 件 → ア: 未利用地、遊休地の利用状況数
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	国土利用計画法に基づき適正な取引がなされている。届出どおりの土地利用がなされている。	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標) (単位) 件 → ア: 土地売買等届出書違反事例数
*③成果指標設定の理由と 4年度目標値設定の根拠 適正な取引がなされているかを図るため。		総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	31年度実績(決算)	2年度実績(決算)	3年度目標(当初予算)	3年度実績(決算)	4年度目標(当初予算)	5年度予定	6年度見込	7年度見込	
① 活動指標	ア 件		62	20	8	40	8	8	8	8	
	イ										
② 対象指標	ア 件		0	0	0	0	0	0	0	0	
	イ										
③ 成果指標	ア 件		0	0	0	0	0	0	0	0	
	イ										
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円	46	74	84	91	141	57	57	
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円								
	人件費	一般財源	千円	9	1	2	1	2	2	2	2
		(A) 事業費計	千円	55	75	86	92	143	59	59	59
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		正規職員従事人数	人	3	3	2	3	2	2	2	2
延べ業務時間	時間	110	110	22	110	0	0	0	0		
(B) 人件費計	千円	435	433	87	430	0	0	0	0		
トータルコスト(A)+(B)	千円	490	508	173	522	143	59	59	59		

事務事業名	国土利用計画法に基づく土地利用規制等事務	所属部	都市建設部	所属課	都市計画課
-------	----------------------	-----	-------	-----	-------

2 評価の部 (CHECK)

*原則は3年度の事後評価、ただし複数年度事業は3年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 3年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】 土地売買等届出事務、遊休地の確認等を行う。
	② 4年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 都市計画課、農政課及び農業委員会などの関係部署に協力依頼し、周知徹底を行い違反事例を減らす。
有効性評価	③ 成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 土地売買等届出事務について、契約締結日から起算して2週間を超える無届（遅延）事例が発生している。引き続き周知徹底を行い、無届（遅延）事例を減らす。
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 類似の業務はない。
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 県から交付された必要経費の範囲内で業務を行っており、削減余地はない。
	⑥ 人件費（延べ業務時間）の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 最小限の人数で、効率的な事務を行っており、削減余地はない。
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 合志市の全ての該当する土地取引を対象にしており、公平である。
役割分担評価	⑧ 行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 法定受託事務であるため移行できない。

3 評価結果の総括 (CHECK)

なし。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下		
				コスト																	
		削減	維持	増加																	
成果	向上																				
	維持																				
	低下																				
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策																					